

(別紙4(2))
目標達成計画

事業所名：グループホームつつじのさと
作成日：平成25年1月18日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	13	防災安全対策を確立し、実際の状況(火災、夜間等)を想定した、地域住民参加型の避難訓練の実施。	地域住民との日常的な協力体制を築き、関係う作りに努めたい。	運営推進会議の場を活用し、地域の防災安全対策のあり方について話し合い、地域住民・消防関係者・行政関係者の参加、地域住民参加型の防災・避難訓練の実施を呼び掛ける。グループホームからも地域へ貢献できることを伝える。地域との役割分担・協力体制を考える。	12ヶ月
2	10	現状として、ケアマネと担当者でのケアプラン・モニタリングになりがちである。全体での担当者会議を行い、プランに反映させたい。	本人・家族、また、関係職員スタッフの参加型のカンファレンス(担当者会議)を行う。	カンファレンス(担当者会議)の時間を設定する。家族との日時を調整する(会議の開催する時間は、随時話合って決める。各月1～2名を対象に実施する。	12ヶ月
3	2	保育園児や小学生との関わりも持ち、利用者との交流する場をつくり、地域との関わりを強めたい。	子どもたちとの交流を行い、馴染みの関係をつくり、地域とのつながりを大切にしていきたい。	地域の保育園(幼稚園)児・小学生とのボランティア等を通して、子どもとの交流をお願いする。ホームから、小学生に向け、認知症養成講座を開き、認知症高齢者(利用者)の事を伝える。お互いの役割(できること)を考え交流する。(笑顔、傾聴等を大切にする)。	12ヶ月
4					
5					

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。